

環境だより



清掃課 ☎57・4100

下の写真は昨年のある日、ある資源ステーションに出されて回収されなかったものです。一輪車があったり、石油ストーブも…。これらは、なぜ回収されなかったのでしょうか。そう、粗大ゴミだからです。

このゴミを出した人は、燃えないゴミと思って、出したのでしょうか。それとも、以前、粗大ゴミを街中のステーションに出していた時のつもりでしょうか。もし、これが粗大ゴミと分かっている、なおかつ、出し方を知っているのに、出しているのなら、とても残念なことです。

ある地区では、ゴミのこと

このゴミ、燃えないゴミ？



をよく話し合い、地元の人たちが交代で立ち番をしてられています。おかげで、この地区はこのような光景がまったく見られず、地区全体に清潔感があふれています。

今では、ゴミを有効利用するために、分別して出してもらった。そのために、ゴミの分別方法がわからず、「燃える」「燃えない」でゴミを分別してしまふときもあるのではないのでしょうか。このように、分別に迷った時は、遠慮なくクリーンセンター（☎57・4100）までお問い合わせください。

消防最前線

Journal of Fire Department 119

URL <http://www.city.gamagori.aichi.jp/syoubou/index.html>

正月といえば、何と云っても欠かせないのがおせちとお餅ですよね。特に、お餅のない正月なんて考えられないと声を大にする人がほとんどでは…。食べ過ぎちゃって体重が心配、なんていう方もいらっしゃると思います。

でも、ここで一つ注意。つい、食べ過ぎてしまうお餅も一歩間違えれば、のどを詰まらせ窒息させてしまう凶器に変身することをお忘れなく。

健康者ではめつたにありませんが、高齢者や幼児などが、この「餅づまり」事故で尊い命を亡くされています。では、食べなければいいのではと思いますが、お餅のない正月も寂しい限りですよ。そ

お餅にご注意！

ここで、「餅づまり」を防ぐにはどうしたら良いか、また、のどに詰まらせたらどうするかをご紹介します。

まずは、お餅を食べやすい大きさに切る。そして、食べる前や合間には、水やお茶などの水分でのどをうるおし、のどを良くしてください。ゆつくりとよくかんで食べることも大事です。

不幸にもお餅がのどに詰まったときは、お餅が見えるようなら指でかき出したり、背中を叩いたりします。ただ、無理をして奥に押し込むことだけは避けてください。息ができるようなら速やかに病院へ行くか、救急車を呼んでください。

それでは、おいしいお餅でも食べながら、安全・安心の一年を願って、楽しいお正月をお過ごしください。

